

猿山道場

入門者募集のお知らせ

主催

ギャラリーうつわノート

埼玉県川越市小仙波町1の7の6

電話 049-298-8715 (受付11時~18時まで 水・木曜休み)

メール utsuwanote@gmail.com

GALLERY

うつわノート

猿山道場

入門者募集のお知らせ

概要

「猿山道場」とは、来年7月に埼玉県川越市のギャラリーうつわノートで開催する企画展です。東京元麻布で古陶磁を含むテーブルウェアを扱う「さる山」を営むデザイナー猿山修さんを師範に迎え、作家の方々と共同で器を作るプロジェクトです。猿山さんがデザインした器を、入門した作家が製作する過程で、猿山さんのデザイン指導を受け、器づくりに対する考えやフォルムの在り方を鍛えて頂きます。完成した器は、7月の企画展会場で販売します。

募集人員

10名程度（陶磁器・木工・ガラス等の個人作家。人数は募集状況によって増減します。）

製作物

スーパボウル（各人10点程度を予定）

※フォルムは準拠して頂きますが、素材、仕上げは作家ごとの特徴を活かします。

スケジュール

エントリー受付 11月16日～12月15日

参加者決定 12月下旬～1月初旬（各人に結果をご連絡します）

製作物の説明 1月中旬頃

製作期間 2月～6月（この間に猿山氏による数回のチェック）

展示会期間 7月12日～22日予定

応募方法

ギャラリーうつわノートまで「猿山道場・入門希望」と書いてご連絡ください。その際、ご自身のこれまでの作品とプロフィールをご提示ください。（メール推奨。もしくは郵送にて）

その他

参加費用はかかりません。展示会では委託販売となり、規定の歩合の売上をお支払いします。不明点がある方は、お問い合わせください。

「猿山道場」開催に向けて

東京・元麻布で古陶磁やテーブルウェアを扱う「さる山」を営む猿山修さんをご存知でしょうか。猿山さんは、数々のプロダクトデザインを始め、生活道具の企画やプロデュース、そして演劇の作曲、演奏など幅広い活動をしています。どんなジャンルであっても、その研ぎ澄まされた世界観は、常に業界に刺激を与えてきました。

その猿山さんのもうひとつの重要な功績が、人を育てることです。陶磁器・ガラス・金属などの作り手に対して、デザイン面からアドバイスをを行い、より洗練されたものづくりを促し、多くの優れた作家を輩出してきただけでなく知られています。

今回の「猿山道場」では、より開かれた形で人材を求め、新たな器づくりにチャレンジできる企画となります。具体的には、猿山さんがデザインした器の図面にに基づき、数回のやり取りを経て作家側が製作を行い、それを来年7月の企画展で展示販売するものです。

この企画を通して猿山さんからのアドバイスを受け、器に対する考え、フォルム、ディテールの在り方を体感し、自分磨きをして頂くことが目的となります。

まだ実績の少ない若い作家はもちろん、経験の多い作家であっても、猿山さんと触れあう事で新たな視点に気づき、今後の制作活動に活かせるヒントを得られるのではないかと思っています。今回は、場所・時間の関係上、わずかな枠の募集になりますがどうぞこの機会を前向きにお考え頂ける方の応募をお待ちしております。

うつわノート店主 松本武明



猿山修氏プロフィール

1966年生まれ。デザイナー（ギュメレイアウトスタジオ）元麻布にて古陶磁を含むテーブルウェア等を扱う「さる山」を主宰。演劇、映像及び展覧会のための作曲・演奏活動も行う。

「さる山」 〒106-0046 東京都港区元麻布3-12-46

WEB <http://guillemets.net/>